

平成24年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

筆記試験

教育学部 学校教育教員養成課程
小・中学校教科教育コース
美術教育専修

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答時間は、120分である。
4. 試験開始の合図があるまで問題を見てはいけない。

問 題

北海道の小学生が沖縄に交流行事で訪れます。あなたが沖縄で暮らしていると仮定して、その地元で沖縄と北海道の子どもたちが共に活動できる図工プログラムを考え、絵や図を使って分かり易く説明しなさい。

注意事項

1. 子どもたちの学年は問わない。
2. 活動場所は、あなたの地元であれば自由に設定してよい。
3. 解答用紙は罫線の有るものと無いものがあるので、自由に使用してよい。
4. 字数や解答用紙の枚数に制限はないが、No. 欄に通し番号を記入すること。

平成24年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

筆記試験

教育学部 学校教育教員養成課程
小・中学校教科教育コース
美術教育専修

出題の意図

県内の小学校と他府県の小学校との交流行事が盛んに行なわれているものの、エイサー披露やビーチでの遊泳、首里城見学などのパターン化した交流プログラムがほとんどである。本問は、既存の交流行事にとどまらず、身近な地域で展開できる「造形活動を通じた交流プログラム」をいかに生み出すことができるか、その創造的な思考力を見る。